



守山探検隊まちあるきマップ

すいどうみち緑道と周辺史跡散策コース
庄内川～矢田川まで



四季折々の表情を
見せる樹木に
囲まれて…気持ち
良いよ!

へ～、
そんないわれが
ある神社なんだ!



守山探検隊
マスコットキャラクター
「モリタン」



すいどうみち緑道
には、いろんな木が
あるね!



【問合】守山区役所地域力推進課

〒463-8510 名古屋市守山区小幡一丁目3番1号 TEL:052-796-4524 FAX:052-796-4508
E-mail : a7964522@moriyama.city.nagoya.lg.jp

コースの主な見どころ

1 川嶋神社



祭神は伊弉那美命・大古辺命・菅田別天皇。平安時代初期(807年)尾張の国の連、沖津世襲が白沢川新堀割落口近くに創建後、元宮を経て現在の地に鎮座。「延喜式神名帳」に名前が載る、由緒ある神社。

2 御用水路跡



寛文3(1663)年柳原で庄内川から取水した御用水は、瀬古で矢田川を横切り(伏越水筒)、名古屋城水堀を満たし(総延長距離約8km)、巾下住民の飲水となった。後に、この水路は農業用水に転用、暗渠となった。

3 すいどうみち緑道



犬山で取水した木曾川の水は庄内川底を横切り、守山区内を通り、矢田川を潜り鍋屋上野浄水場へ送られ(総延長距離23km)、名古屋市の飲水となる。守山区内埋設送水管上の道(約2.5km)が「すいどうみち緑道」。

4 ブロンズ像「翔」



名古屋市山下中部土地区画整理組合が昭和57年4月、彫刻家・画家の故「三枝惣太郎」氏の作品をここに寄贈した。

5 大永寺



本尊は釈迦如来。建久年間に山田重忠が小幡に天台宗寿昌院を創建するが戦火烧失。大永元(1521)年山田氏子孫岡田重頼が曹洞宗大永寺(開山: 柏悦道根)として再建するが、再び戦火烧失。元和3(1617)年岡田善同が再興。

6 水屋



明和5(1768)年以前、旧白沢川下流(現: 古川)域の大永寺・瀬古等の村は、低湿地帯で、大雨の度に家屋浸水被害を被った。一部の豪農は1m以上に石積・盛土した高台に家屋を建て、食料等を貯えた。

7 熊野社



祭神は伊弉諾命。村社。元和3(1617)年創建。合祀は山神社、本宮社、天神社、神明社、八幡社、御嶽社、津島社。

8 守山瓢箪山古墳



5世紀末から6世紀初頭の古墳で全長63m、前方部幅58m、後円部径36mの前方後円墳。昭和27年の調査では、周囲に濠があり、墳丘部では川原石の葺石、須恵器質の円筒埴輪が出土した。

9 神明社(廿軒家)



祭神は天照大神・建速須佐之男大かみ神。「廿軒家」は徳川義直の附家老成瀬隼人正正成が当地区に支配下の武家屋敷20軒を建築させたことに由来する。元和元(1615)年所領山林内の一部に氏神様として神明社が創建された。

守山区では、区民一人ひとりが自ら区の魅力を再発見し、それを区の内外に発信する目的で、平成11年を「探検元年」と位置づけ、区民を中心とした「守山探検隊」を結成しました。

平成19年度からは、一般公募により集まった「守山探検隊スタッフ」および区役所による実行委員会形式で、まちあるきイベントやマップ制作・発行を行っていました。(現在は活動終了)

このマップは実際に「まちあるきイベント」用に設定し、イベント当日(平成23年11月23日実施)に歩いたコースをまとめたものです。